# NEWS　RELEASE

2026 年 10 月 28 日
株式会社ナカノフドー建設

報道関係者各位

入社 2 年目の若手が描き、所長が背中を押す

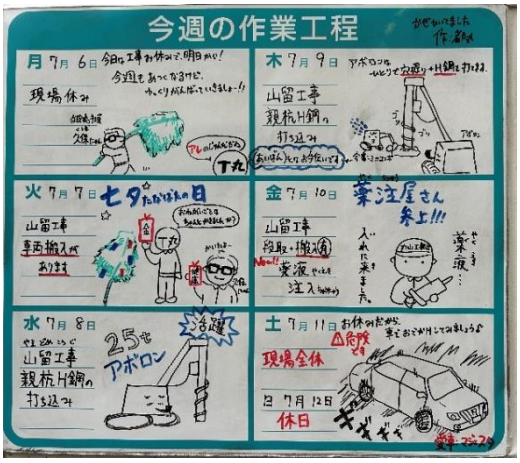
# “毎週替わるイラスト工事看板”が近隣で話題に

～工事看板が地域との会話を生む、中野区の建設現場～

株式会社ナカノフドー建設（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：飯塚 隆、以下「当社」）は、施工中の「(仮称）宝仙学園 100 周年記念 PJ Ⅰ期」（東京都中野区中央、以下「本現場」）において、入社 2 年目の施工管理職・都丸綾花（とまる・あやか）が描くイラスト入りの工事看板を、毎週金曜日に、翌週 1 週間の作業予定を仮囲いに掲示しています。この取り組みは、翌週の作業内容や、トラックの出入り・大きな音が出る作業などを親しみやすいイラストで伝えるもので、担当社員が入社 1 年目から続けており、本現場においては着工時より約 23 枚（10 月時点）を制作しました。看板をご覧になった近隣の方からメッセージや手紙が寄せられるなど、工事看板が地域との新たな交流の場になっています。工事現場には、そこで働く社員の工夫や想いがあります。当社は今後も、地域の皆さまに安心して工事を見守っていただける現場づくりを進めるとともに、建設の仕事や社員の姿を身近に感じていただける情報発信に取り組んでまいります。

## ■「今週は何をしているの？」思わず足を止めたくなる、イラスト工事看板

7 月 6 日～7 月 11 日の工事看板




当社では、近隣の皆さまに「今、どのような工事をしているのか」を分かりやすくお伝えするため、1 週間の工事予定を仮囲いに掲示しています。文字だけでは伝わりにくい作業内容を自作の親しみやすいイラストとともに紹介し、通行する方が思わず足を止めたくなる看板を制作しています。

## ■「絵を描くことが好き」―強みを仕事に活かす



イラストを制作しているのは、東京本店第一工事部に所属する入社 2 年目の社員・都丸です。大学卒業後、施工管理職として工事現場に配属されました。毎週金曜日の午前中に下書きを作成し、所長の確認とアドバイスを受けたうえで、夕方頃看板に描いています。この取り組みは、所長が他現場で都丸の描いた絵を知り「ここの現場でも描いてよ」と声をかけたことから始まりました。絵が好きな二人の発想が重なり、現在のスタイルへと発展しました。

イラスト制作者　都丸綾花
Instagram：@orga.tmadru

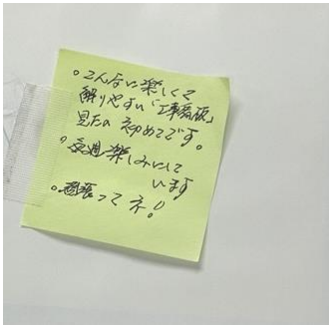


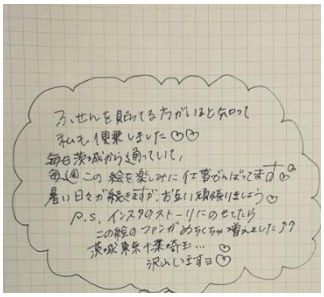
工事看板へ描いている様子

## ■専門的な工事内容を、地域の方にも分かりやすく

工事現場は背の高い仮囲いで覆われているため、外からは作業内容が見えにくく、専門用語だけでは地域の方に十分伝わらないことがあります。そこで看板では、トラックの出入りや大きな音が発生する作業など、生活への影響が想定される情報も盛り込み、難しい用語には説明とイラストを添えています。制作に当たっては、まず 1 週間の作業予定を確認して下書きを作成し、所長から内容や表現について助言を受けた後、看板に仕上げます。都丸にとっても、業務内容への理解を深める機会となっています。

## ■地域とのコミュニケーションを生む看板





看板のそばに近隣の方からの温かいメッセージが貼られたり、制作中に声をかけていただいたりすることもあります。看板は、工事内容を伝えるだけでなく、地域の皆さまとの交流を生むきっかけになっています。

建設工事では、安全に工事を進めることに加え、工事期間中も地域の方々に安心して過ごしていただくことが大切です。本取り組みには、工事現場を単なる「工事を行う場所」ではなく、地域の皆さまに親しみや関心を持っていただける場所にしたいという想いが込められています。

## ■所長が感じる、現場内外の変化



東京本店第一工事部工事長
所長　本間友也

他現場で都丸の描いた絵を知り、『本人ならではの特技を生かしてほしい』と看板制作を任せた所長の本間友也は、本取り組みについて「イラストをきっかけに職人さんとの距離が縮まり、現場全体が和んでいます。近隣の方やお客さまから声をかけていただくこともあり、工事への理解につながっていることをうれしく感じています。看板がコミュニケーションのきっかけになっています」と話しています。また、イラストに描かれた職人からも、「自分に焦点が当たる機会は少ないので、描いてもらえてうれしかった」との声が寄せられました。

## ■工事現場を、まちの身近な風景へ

当社は、若手社員の挑戦を後押しし、一人ひとりの個性や強みを現場で生かせる環境づくりを進めています。本現場で生まれた取り組みについても、地域とのつながりを深める好事例として社内で共有し、他の現場への展開を検討してまいります。

今後も、地域の皆さまに建設業を身近に感じていただける情報発信を通じて、建設業の魅力向上や将来の担い手確保にもつなげてまいります。

## ■工事概要

| | |
|---|---|
| 工事名称 | （仮称）宝仙学園 100 周年記念 PJ I 期 |
| 事業主 | 学校法人宝仙学園 |
| 設　　計 | 株式会社三菱地所設計 |
| 建設地 | 東京都中野区中央 2 丁目 28 番 3 号 |
| 構　　造 | RC 造、地下 1 階・地上 4 階建て |
| 延べ床面積 | 3,441 平方メートル |
| 建物用途 | 学校 |
| 工事期間 | 2026 年 5 月～2028 年 6 月 |


**＜取材依頼等に関するお問い合わせ先＞**
株式会社ナカノフドー建設
経営企画部　田村 瑠南
Tel.　03-3265-4666
Mobile.　090-6031-1689
Mail.　tamura_runa@wave-nakano.co.jp


## ■株式会社ナカノフドー建設　会社概要

| | |
|---|---|
| 本　社 | 〒102-0073 東京都千代田区九段北四丁目 2 番 28 号 NF 九段 |
| 創　業 | 1933 年（昭和 8 年）2 月 8 日 |
| 設　立 | 1942 年（昭和 17 年）12 月 19 日 |
| 資本金 | 50 億 6,167 万 8,686 円 |
| 発行済株式総数 | 34,498,097 株 |
| 従業員 | 1,349 名（連結）790 名（個別）（2026 年 3 月 31 日現在） |
| 株式上場 | 東京証券取引所スタンダード市場 |
| 事業内容 | 国内建設事業・海外建設事業・不動産事業 |